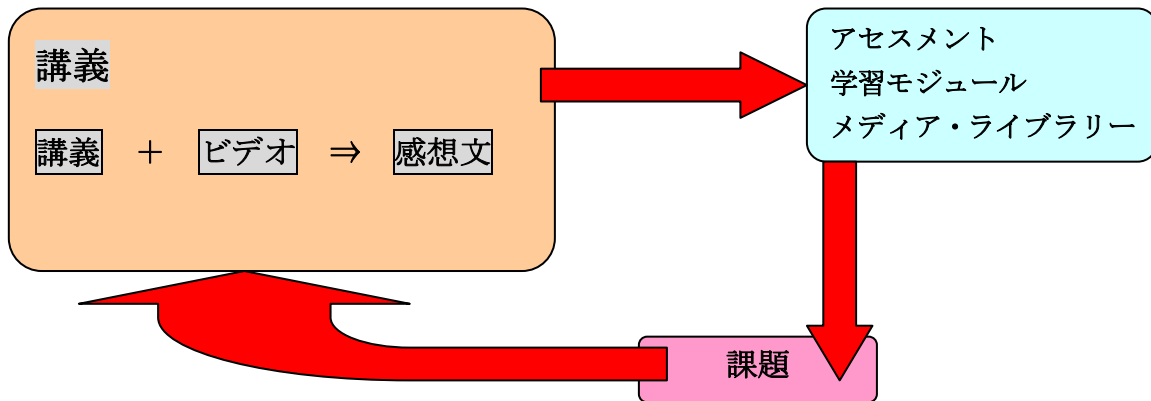


採点基準—政治動態分析Ⅱ発展【国際政治学】

●講義のサイクル●



■ 感想文 ■

優(1点): 自己の見解とその根拠が明示されている

合格(0.7点): 自己の見解が適切に示されている

要改善(0.5点): 自己の見解が示されていないか、その展開が不十分

■ 課題 ■

課題については以下の5項目を7点満点で採点します。

字数設定はとくに行ないませんが1000~1500字程度を目安とします。

- ① 【設問と回答】設問の趣旨を理解し、適切な回答が示されているか(1点)
- ② 【内容理解】教科書・講義内容が理解できているか(1点)
- ③ 【論旨と展開】単に教科書の言葉・術語を反復するのではなく、自己の言葉で論を展開できているか(1点)
- ④ 【自己の見解】上記を踏まえた上で、自己の意見を展開できているか(2点)
- ⑤ 【論理性・明晰性】自己の意見を論理的・説得的に展開できているか(2点)

【採点基準】

- ① 【設問と回答】設問の趣旨を理解し、適切な回答が示されているか(1点)

優(1点): 設問の趣旨を理解し、適切な回答が示されている

合格(0.7点): 設問の趣旨を理解し、回答がなされているが、回答が不完全或いは必ずしも適切ではない

要改善(0.5点): 設問の趣旨が理解できていない、または回答が設問に対応していない

② 【内容理解】教科書・講義内容が理解できているか(1点)

優(1点):教科書・講義内容について適切な理解が示されている

合格(0.7点):教科書・講義内容が大枠では理解できているが、細かい点に誤りがある

要改善(0.5点):教科書・講義内容の理解に大枠で問題がある

③ 【論旨と展開】単に教科書の言葉・術語を反復するのではなく、自己の言葉で論を展開できているか(1点)

優(1点):教科書の内容を自己の言葉で再構成(解釈)し、明快な論旨が展開されている

合格(0.7点):明快な論旨が展開されているが、教科書の文言の反復が若干見られる。

要改善(0.5点):論旨がやや曖昧、または教科書等の文言の反復が目立つ

④ 【自己の見解】上記を踏まえた上で、自己の意見を展開できているか(2点)

優(2点):学習内容を踏まえ、自己の見解が必要十分に展開されている

合格(1.5点):学習内容を踏まえ、自己の見解が示されているが、その展開に若干不十分な点が見られる

要改善(1点):自己の見解が示されていないか、または不十分。或いは学習内容が踏まえられていない

⑤ 【論理性】自己の意見を論理的・説得的に展開できているか(2点)

優(2点):自己の見解を示し、且つ予想される反論など競合する見解に対して優位性が示されている

合格(1.5点):自己の見解の理由付けはできているが、予想される反論など競合する見解に対しての言及が不十分

要改善(1点):自己の見解の理由付けが不十分または一貫性に欠如が見られる

議論の評価

重要性 その主張がどの程度妥当なものであるか？

関連性・因果関係 その主張が導かれる上での事実関係・背景

唯一性 他の主張に対する優位性

例: 国際紛争をなくすために、国際司法裁判所に強制管轄権を与えるべきである

重要性: 国際司法裁判所をつくることによってどの程度の紛争がなくなるのか？

関連性: 強制管轄権が国際紛争の除去につながるのか？

① 国際司法裁判所に強制管轄権を与えられるのか？(実行可能性)

② 強制管轄権は紛争の除去として機能するのか(実効可能性)

唯一性: 「国際司法裁判所に強制管轄権を与えること」は国際紛争をなくすための唯一の方法なのか？(ほかに方法はないのか？)

【設問と回答】について

- 設問(文)の定義

その設問の趣旨を自分なりに解釈し、その設問においてどのようなことを回答しようとしているのかを明示する

- ロードマップの提示

回答の手順の明示

例)まず第一節では筆者の主張を要約し、次いで第二節ではその主たる論点である〇〇と△△について筆者の主張の妥当性を検討し、最後に〇〇と△△についての自己の見解を提示しながら、筆者の主張の是非を評価する

【内容理解】教科書・講義内容が理解できているか(1点)

- 大枠の理解

教科書・講義内容における強調点・意義・限界が理解できているか

- 詳細の理解

教科書・講義でなされている術語の定義、理由付けを必要十分に理解できているか

【論旨と展開】について

1. CCF (Conclusion Comes First)

結論を先に述べ、次に理由などを述べる

×日本政府は税金を確保するために、社会保障費の削減を行うだろう。

○日本政府は社会保障費の削減を行なうだろう。なぜなら政府は税金を確保する必要があるからだ。

2. NLC (Numbering, Labelling, Claiming)

議論の内容を整理して伝える。第一に～、第二に～、第三に～

Numbering : 主張内容の数を述べる

Labelling : それぞれに簡単な表題をつける

Claiming : 個別内容を順番に述べる

○ここでの私の主張は三点あります。第一は〇〇について、第二は□□について、第三は△△についてです。第一に・・・、第二に・・・、第三に・・・

3. AREA (Assertion, Reasoning, Example, Assertion)

Assertion 自分の主張

Reasoning その理由

Example 具体例

Assertion (もう一度) 自分の主張

4. AREA②—反論する場合

Argument of opponents 相手の議論の要約

Refutation 反論

Evidence その根拠

Assertion 自分の主張

【自己の見解】について

定義: 主たる概念の定義

根拠: その理由

具象: それを示唆する具体例

【論理性】について

理由付け: 根拠が提示されているか

一貫性: 主張している内容に矛盾がないか

比較: 他の想定される主張・反論に対して優位性が示されているか